

# THE TROUBLE WITH DICK ディックの奇妙な日々

1987年アメリカン・フィルム・フェスティバル グランプリ受賞作品

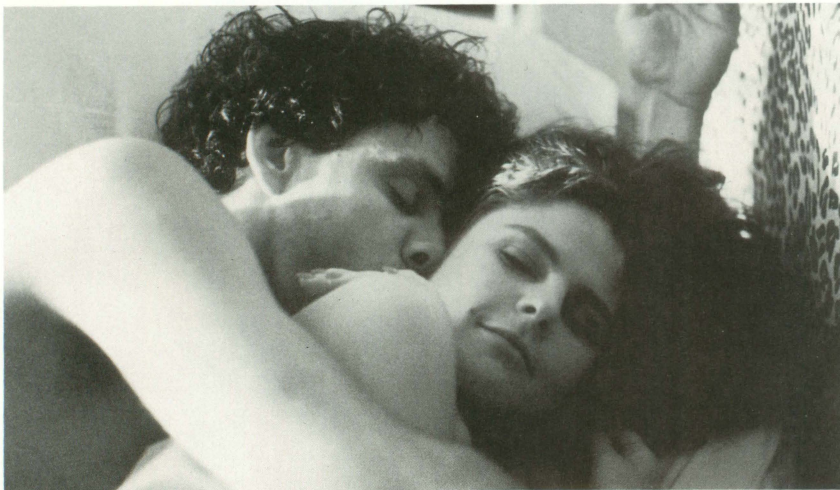
監督・脚本・製作 ● ケーリー・ウォルコウ  
出演 ● トム・ウィラード スーザン・テイ  
          エレヌ・ジフトス エリザベス・ゴーンシ  
撮影 ● タリル・スチュードベーカー  
美術 ● エリック・ジョーンズ & ファイ・ファイ・リー  
音楽 ● ロジャー・ホーランド  
スペシャル・エフェクト ● ジェームズ・ザーレンゴ  
ヴィジュアル・エフェクト ● レス・バーンスタイン

Fever Dream Production Company  
1986年 / アメリカ カラー / ヒスタサイズ /  
1時間26分 / 配給 ● 株式会社シネセンゾ

恋も創作も行き詰まり。  
駆け出しSF作家のトラブル空間。



# ディックの奇妙な日々



## イントロダクション

スランプのSF作家がたまたま間借りした家で、女家主とその娘に誘惑されるうち、執筆中の小説の主人公、銀河の脱獄囚ラスと同じように困難な状況に陥ってしまうという、ライト感覚のファンタジックコメディである。第三回アメリカン・フィルム・フェスティバルにおいて、『月の出をまって』と共にグランプリを受賞した、気鋭のインディペンデント作品。そしてこの作品には、監督ゲーリー・ウォルコウの敬愛するフィリップ・K・ディック(『ブレードランナー』)の小説のように現実と空想が交錯する世界が展開する。主人公のディックには『ハートブレイクリッジ』のトム・ヴィラード。ダイアンにはTV『人気家族パートリッジ』のスーザン・デイなど、若手の芸達者が集められている。

## ストーリー

新進SF作家のディックは、大学時代の旧友ダイアン、カルチャー狂いの女家主シーラ、そして彼女の娘でニンフォマニアのヘイリーの住む家に部屋を借りる。ところがそれが災難の始まり。まずヘイリーに、次いでシーラに誘惑され、仕事の方はうまくいかなくなる。執筆中の小説『銀河の脱獄囚』は中断し、スランプに陥った作家におなじみの症状は悪化の一途をたどる。

シーラとヘイリーの間をふらふらするうちに、想いを寄せているダイアンにも見捨てられ精神はみるみるうちにからっぽ。作中人物の宇宙の放浪の旅が重なりながら、幻覚におびやかされるまでになるのだが…。



## ●STAFF

Director/Writer/Producer……Gary Walkow  
Director of Photography……Daryl Studebaker  
Production Designers……Eric Jones & Pui Pui Li  
Music……Roger Bourland  
Executive Producer……Robert Augur

## ●CAST

Dick……Tom Villard  
Diane……Susan Dey  
Sheila……Elaine Giftos  
Haley……Elizabeth Gorcey  
CINE SAISON CO. LTD

## 一人三役の映画作家。

監督・脚本・製作のゲーリー・ウォルコウは、テキサス生まれ。アルバイトで身につけたフィルム編集の技術によってABCテレビやドキュメンタリーフィルムの製作に活躍する。長編映画を作ることを夢に見ながら、三年余り資金集めに奔走し、でき上がったのがこの作品だ。次回作にはフィリップ・K・ディックの小説の映画化を考えているという。



## 『アメリカン・フィルム・フェスティバル』でグランプリを受賞。

俳優兼監督のロバート・レッドフォードは、ユタ州パークシティでサンダース・インスティテュートという映画研究機関を主宰している。ここでは才能ある若い映画人の援助と育成が目的とされているが、1985年からは、研究成果の発表の場として、興行成績にとられないインディペンデント作品のための映画祭=アメリカン・フィルム・フェスティバルを開いている。

DICK KENDRED wants to write serious science fiction that sells, but he's got emotional problems. When he moves into a house with three women, his life becomes very complicated. These emotional and sexual pressures lead Dick into the trouble…….

## THE TROUBLE WITH DICK

# 12月26日(土)より独占ロードショー!

特別鑑賞券1,200円発売中  
(当日一般1,500円・学生1,300円の処)

銀座テアトル西友

特別鑑賞券は都内各プレイガイド、チケットセゾン、チケットぴあ、セゾン系各劇場ほかでお求め下さい。グループ鑑賞のお申し込みは株メイジャー03(541)2508まで。

連日 11:40 1:30 3:20 5:10 7:00 (土)追加夜8:50

銀座1丁目(旧テアトル東京跡)銀座テアトルビル5階 ☎03(535)6000

